

「キラッと☆スマイル 八戸ナビ」では、仕事と生活等を両立し、活躍している女性を紹介します。

キラッと☆スマイル 八戸ナビ 4

固市民連携推進課 ☎43-9217 ☎47-1485

今回は、南極のコケの繁殖に関する研究で博士号を取得し、現在は津波による種差海岸の植生変化など、研究・教育を続けている学校法人八戸工業大学准教授理学博士の鮎川恵理さんにお話をうかがいました。

○コケとの出会い

もともと森林科学や林業に興味があり、大学は農学部に進みました。在学中ワンダーフォーゲル部に所属したことをきっかけに、白い雪山に魅せられ、南極に行ってみたいと思うようになりました。そんなとき、大学の先生に紹介され、国立極地研究所でコケの研究を始めるようになりました。南極観測隊に参加し、現地のコケを採取し、日本に持ち帰ってDNAを調べ、その繁殖について研究しました。

○東京から八戸へ

研究所で8年間の研究生生活を送った後、八戸工業大学の公募に応募し、就職が決まりました。

同時期、南極で出会った夫と結婚し、長女の出生、育児休暇に入ったのですが、夫が南極勤務となり、一度東京の実家に戻りました。1年後、私と娘の二人で八戸に戻り、再び大学で働きはじめました。

○両立生活で大変なこと

身内も知人もいない八戸で、一人で子育てをするのは本当に

大変です。子育てを始めた当時は、病児保育のできる保育園も受け入れてもらえない人数も少なく、子どもが病気の時は本当に困りました。どうしても休まなければならぬときは、公開講座を他の先生に代わってもらうなど、職場の方々に助けられました。また、大学では、初めての理系女性教員だったこともあり、皆さんに気遣っていただきました。とても感謝しています。

○仕事と子育てを両立するために

仕事も子育ても100%を目指すのは、無理だと思っています。それぞれ75%ほどで、合わせて150%できれば充分ではないかと思っています。頑張りすぎると疲れ果て、しわ寄せが来ます。

○働くママへのメッセージ

困ったときは、一人で抱えずにまず周りの方々を頼って、子育て支援制度も利用し助けてもらいましょう。身内がそばにいないくても、あなたを応援してくれる人がいるはずですよ。

種差海岸で調査をする鮎川准教授



誘致企業についてご紹介します 5

固産業労政課 ☎43-9048 ☎43-2256

市では、地域産業の活性化・高度化、雇用の拡大を目的として、企業誘致を積極的に推し進めています。ここでは、八戸市に進出されたさまざまな魅力あふれる誘致企業の仕事内容や立地場所などについてご紹介します。



(株)フルタイムシステム八戸

この度、弊社が八戸市でコントロールセンターを開設し2年目を迎えました。弊社はマンション宅配ボックス最大手の企業です。フルタイムシステムのグループ会社として、高いクオリティと顧客満足度を保ち、オリジナリティのあるサービスをお客様に提供しています。(平成27年4月誘致認定)

【所在地】十三日町一番地ヴィアノヴァビル5階(本社 東京都千代田区 株)フルタイムシステム)

【事業内容】コールセンター、データ入力など

☎ <http://www.fts.co.jp>



センサ工業(株)八戸工場

弊社では、温度変化による故障を未然に防ぐための「自動車用温度センサ」を製造しています。同グループ全体では、トヨタ自動車向けの水温センサやホンダフィット向けの温度センサのシェア100%を占めています。(平成20年3月誘致認定)

【所在地】新井田字出口平21-1

【事業内容】自動車用温度センサの製造など

